

令和6年度決算議案など27議案を 可決・認定・承認・同意

令和7年第3回
定例会（9月議会）

第3回定例会は、9月1日から9月26日までの26日間で開かれました。今定例会では、市長から議案24件、報告7件（うち、承認を要するもの1件）が提出され、いずれの議案も原案どおり可決・認定・承認・同意されました。また、議員から発議案2件（意見書2件）が提出され、いずれも原案どおり可決されました。一般質問では代表質問7人、個人質問7人が登壇し、市政に対する質問を行いました。（代表質問の要旨は2～3面、個人質問の質問項目は4面に掲載。）

議案と審議結果

採決結果の後に「表」とある議案の議員別の採決結果は、4面をご覧ください。「全」とある議案は、全会一致（全員賛成）で可決されました。なお、議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などは議会中継や会議録（11月26日公開）をご参照ください。会議録の暫定版は、11月7日からホームページで公開いたします。

- * 議案第1号 職員の育児休業等に関する条例等の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第2号 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定（原案可決・全）
- * 議案第3号 自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正（原案可決・表）
- * 議案第4号 都市公園に係る移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第5号 消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第6号 水道事業給水条例及び下水道条例の一部改正（原案可決・表）
- * 議案第7号 ふれあいキャンプ場の設置及び管理に関する条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第8号 市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第9号 工事請負契約の締結（旧クリーンセンター解体及び土壌汚染対策工事）（原案可決・表）
- * 議案第10号 損害賠償額の決定（原案可決・全）
- * 議案第11号 損害賠償額の決定（原案可決・全）
- * 議案第12号 令和7年度一般会計補正予算（第3号）（原案可決・全）
- * 議案第13号 令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）（原案可決・全）

- * 議案第14号 令和7年度介護保険特別会計補正予算（第1号）（原案可決・全）
- * 議案第15号 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）（原案可決・全）
- * 議案第16号 令和7年度下水道事業会計補正予算（第2号）（原案可決・全）
- * 議案第17号 令和7年度水道事業会計補正予算（第1号）（原案可決・全）
- * 議案第18号 令和6年度一般会計歳入歳出決算の認定（認定・表）
- * 議案第19号 令和6年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定（認定・表）
- * 議案第20号 令和6年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定（認定・全）
- * 議案第21号 令和6年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定（認定・全）
- * 議案第22号 令和6年度下水道事業会計剰余金の処分及び歳入歳出決算の認定（可決認定・全）
- * 議案第23号 令和6年度水道事業会計剰余金の処分及び歳入歳出決算の認定（可決認定・全）
- * 議案第24号 監査委員の選任（渡辺是門氏）（同意・全）
- * 報告第1号 専決処分の報告・承認（令和7年度一般会計補正予算（第2号））（承認・全）
- * 報告第2号 令和6年度下水道事業会計継続費精算報告書の報告
- * 報告第3号 令和6年度水道事業会計継続費精算報告書の報告
- * 報告第4号 令和6年度健全化判断比率等の報告
- * 報告第5号 債権の放棄（高額療養費貸付金償還金）
- * 報告第6号 専決処分の報告（和解）
- * 報告第7号 専決処分の報告（損害賠償額の決定）

※議案名は、一部省略しています。

今定例会で審査した請願・陳情

- 請願第11号 難聴者（高齢者）の補聴器購入助成を求める請願書（賛成少数で不採択）
- 請願第12号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」提出を求める請願（賛成全員で採択）
- 請願第13号 「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」提出を求める請願（賛成全員で採択）
- 請願第14号 インボイス制度に関する請願書（賛成少数で不採択）
- 陳情第4号 議会棟に傍聴者用優先駐車場設置を求める陳情（賛成多数で採択）

発議案

- * 第1号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書（賛成全員で可決）
- * 第2号 国における2026年度教育予算拡充に関する意見書（賛成全員で可決）

（意見書の全文、提出先は市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。）

市 政 に 対 す る 代 表 質 問

今定例会は、14人が市政に対する一般質問を行いました（代表質問7人および個人質問7人）。紙面の都合上、代表質問は5項目以内の質問と答弁の要旨を、個人質問は4面に3項目以内の質問項目を掲載しています。



清風会
甲斐 俊光 議員

公正な外国人納税制度を

質問 多角的かつ安定的な歳入の確保策の考えは。

市長 市では自主財源の確保に向け、未活用となっている財産の売払いや有償の貸付け等に努めている。また、本年4月にはネーミングライツの募集を開始した。引き続き、多角的な視点も交え、保有資産等の有効活用を検討する。

質問 生成AI導入の現状と今後のビジョンは。

企画総務部長 現在、全ての部署の正職員を対象に生成AIを導入しており、文書の下稿作成やアイデア生成など、全庁的に活用している。今後は市民サービスへの活用も検討し、市民の皆さんの満足度向上と業務効率化を併せて実現できるよう努めていく。

質問 外国人納税者の納税履行状況の現状把握は。

財政部長 令和6年度市県民税普通徴収での徴収率は日本人が95.65%に対し、外国人では87.78%とな

っている。また、直近5年間の個人住民税における外国人納税者は増加傾向にある。

質問 高齢者等のあんしん生活支援事業の内容と実績は。

健康福祉部長 身寄りのない高齢者等の増加に伴う生活上の問題を解決するため、定期的な見守りサービス、入院・入所時の身元保証に準ずるサービスなど、4つの支援を複合的に行う事業で、市社会福祉協議会に委託し、本年4月から開始した。市民相談は8月末現在54件あり、契約の締結に数か月かかることから、9月中旬に1件が契約予定。

質問 部活動地域展開の指導者確保に対する考えは。

生涯学習部長 必要な指導者の人数が不足する場合も想定されるが、関係団体からの推薦や教員の兼職兼業にとどまらず、市内からも広く公募する仕組みや千葉県の人材バンクの活用も検討していく。また、定期的な研修会や指導者資格取得の推進に取り組む。



公明党
木村 得道 議員

給食調理室の空調整備を早期に！

質問 新リサイクルセンター整備と終末処理センター更新のスケジュール再検討は。

環境経済部長 本事業は、環境省の循環型社会形成推進交付金対象事業であるため、計画通りに新リサイクルセンターの整備を進める必要がある。終末処理センターの老朽化も深刻であるため、なるべく早く必要最低限の設備として更新できるよう進めていく。

質問 給食調理室の空調設備設置についての見解は。

教育総務部長 給食調理室における暑さ対策は、食品衛生上の適切な温度管理、給食調理員の労働環境整備のため急務であると考えている。スポットクーラーを各学校へ設置しているが、効果が限定的であることから、事前調査の結果を基に、空調設備の設置

に向けて検討を進める。

質問 地域公共交通の理解や利用促進の取り組みは。

建設部長 あびバス、ふれあいバス、アイバスのルートと時刻表の冊子に鉄道や路線バス、タクシーの情報を追加することにより、市内公共交通の利用促進を図る。また、地域公共交通計画の概要版を作成し、市民へ周知していく。

質問 ナガエツルノゲイトウの正しい除去方法とその講習会は。

環境経済部長 あぜや水田内では除草剤で除去できる。水田以外では根こそぎ除去する必要がある。これらの情報が掲載された県のリーフレットを市内の農業者へ年に1回全戸通知している。

質問 我孫子市小児科診療所開業促進補助金の取り組みなどによる小児科の確保は。

市長 当補助金について広報、市ホームページ、製薬会社を通じて、開業を検討している医師へ周知している。現

時点では2名の医師と協議を進めている。また、我孫子聖仁会病院に来年1月頃から小児科の外来が開設される予定。



あびこ未来
飯塚 誠 議員

我孫子市の財政問題

質問 企業や個人からの税収について直近3年の推移と今後の見込みについて見解は。

財政部長 個人市民税の直近3年の推移は、令和4年度約85億8,800万円、令和5年度約88億6,300万円、令和6年度約84億4,000万円（定額減税がなければ約90億円）。個人住民税は増収傾向にあり、近年の物価上昇に伴う給与などのベースアップの影響による所得の増加や納税義務者数の増加によるものと捉えており、今後も大きな社会情勢の変化がない限り、しばらくは増収傾向が続く見込み。法人市民税の直近3年の推移は、令和4年度約4億6,000万円、令和5年度約4億3,600万円、令和6年度約4億4,400万円と4億円台を推移している状況。今後も企業の進出や集客施設の新設など大きな変化がない限り、同様に推移していく見込み。



日本共産党
船橋 優 議員

だれもが住み良い町へ

質問 市内の小中学校に雷探知機のアンテナは取り付けられているか。

教育総務部長 現在、学校施設には雷探知機のアンテナは設置していない。

質問 市内にスケートボードができる場所はあるか。また、今後の建設予定は。

都市部長 スケートボードは、周辺への騒音公害や転倒、接触事故、公園施設の損壊などを発生させるおそれがあり、相応の広さの用地、住環境への配慮が必要なことから、現在市内に利用できる公園はなく、スケートボード専用の広場を建設する予定はない。

質問 補聴器購入助成制度の実施計画は。

健康福祉部長 難聴になる原因には疾患によるものと加齢によるものがあり、一定の基準を満たせば身体障害者手帳の取得が可能となり、補聴

器の交付申請をすることにより、条件を満たせば給付を受けることができる。加齢性難聴に対する補聴器購入制度については、国が公的支援制度を創設するべきであると考えているため、市独自で補聴器購入助成を実施する計画はない。今年度も全国市長会を通じて国へ制度創設を要望している。聞こえの問題については、早期医療機関への受診を勧めながら、様々な市の事業の中で啓発していく。

質問 夏季の生活保護世帯への光熱費の追加補助について市の考えは。

健康福祉部長 市では、生活保護法にのっとった扶助費の支給を行っており、市独自の追加補助は考えていない。障害者や高齢者など熱中症予防が必要な方に対して、在宅サービスの利用調整を行うなど個々の状況により必要な支

＝次ページ左上に続く＝

＝前ページ右下から続く＝
援を行っている。また、生活扶助費が不足する場合も、ケースワーカーがそれぞれ検討

持続可能な行政を目指して

市民フォーラム
内田 美恵子 議員

質問 財政状況が厳しさを増す中、第5次行政改革推進プランの後期アクションプランが策定された。歳入確保策として挙げているネーミングライツの後期アクションプランにおける取り組みは。

財政部長 今年度は市民体育館、鳥の博物館、五本松運動広場について、ネーミングライツの導入を検討している。

質問 ひと・モノ・お金がない中で一層、効率的・効果的な行財政運営のため行政のデジタル化は不可欠。今後オンライン化予定の行政手続は。

副市長 国勢調査の相談窓口や、12月に予定しているスカイランタンイベントの申込みなどにもLINEを活用する予定。このほか、こども発達センターの療育相談に係る各種手続や保育園の登園管理なども検討を進めている。

質問 窓口DXとして「書かない窓口システム」を導入することにしているが、どの

し、健康を害さない生活ができるように努力している。

ようなシステムか。

副市長 入力用タブレット端末を使用し、職員と必要事項を確認しながら申請書を自動で作成するので、住所や氏名などの必要事項の記入が不要になる。端末に入力された内容は直ちにシステムに反映されるので、職員の入力確認作業などの事務処理の削減や入力誤りの防止にもつながる。

質問 ゼロカーボンシティ実現のために再生可能エネルギーの導入は不可欠。初期費用が用意できない場合でもPPAや屋根貸し、リースなどの方法もある。様々な導入手法を比較検討し、シミュレーションを行い、導入に向けて努力すべきでは。

環境経済部長 今後、当市で導入可能な再生可能エネルギーは太陽光発電設備と考えられる。今後、PPAなどの第三者設置を含めて検討し、具体的にシミュレーションを行い、太陽光発電設備などを使って取り組んでいきたい。

水害対策・地震対策

我孫子政策倶楽部
芹澤 正子 議員

質問 市指定避難所以外の自主的な避難所の現状は。

市民生活部長 今回の地域防災計画の修正において、車中泊や集会施設に自主避難する場合の条件・対象などを記載した。また、事前の届出により自治会等が管理する集会施設を避難所として活用する方法は、令和8年度から運用できるよう、開設や運営を行うための方法や、具体的な届出内容について検討している。

質問 令和7年度までに温室効果ガス総排出量の12%（平成30年度比）削減を。

環境経済部長 あびこエコプロジェクト5は基準年の平成30年度に比べ12%を削減する目標としている。燃料、電気使用量、自動車の利用に伴うものは目標達成可能と考えるが、ごみの焼却、し尿処理に伴うものは、今後ごみ排出量などが急激に減る可能

性が少ないことから現時点では7年度での達成は厳しい。

質問 水道局の現状と課題から、次期計画の反映内容は。

水道局長 本市の現状と課題は、給水人口の減少や節水機器の普及による給水量の減少及び浄水場施設の老朽化対策と考える。そのため、次期計画においては、市水道局が保有する3浄水場の再構築を先延ばしせず、検討していく。また、検討結果から、改修計画や経営戦略に反映する予定。

質問 我孫子駅北側の地域交通について、乗継券などの発行で利便性の向上を。

建設部長 あびバス布施ルート^{（備考解説）}の起終点の我孫子駅北口では、回送運行の場合、一旦降車し次の便で改めて運賃を支払う必要があることから、現在、乗り継ぐバスに運賃を支払わずに乗車できる乗継券発行の検討を行っている。市地域公共交通会議及び運賃協

議会を経て国土交通省に届出が必要となることから、手続

きに時間を要するが早急に解決できるよう検討を進める。

市内の経済活性化分野での取り組みは

清風会
澤田 敦士 議員

質問 五本松運動広場がオープンするまでのプロセスは。

教育長 今後のスケジュールは、9月中旬に落札者と基本協定を締結し、10月上旬に仮契約の締結。市議会の議決後に本契約を締結し、設計業務と既存施設解体撤去工事などを行い、その後グラウンド、クラブハウスの工事を実施し、令和9年3月に竣工、令和9年4月のオープンを予定している。

質問 五本松運動広場のリニューアルオープン後の管理形態、料金設定の市の考えは。

生涯学習部長 多様化するニーズに効率的・効果的に対応するに当たり、民間のノウハウやアイデアを施設の管理に活用するため、指定管理者制度の導入を検討。料金設定は、受益者負担のあり方に関する基本方針に基づき、施設整備費用や指定管理費用等の管理運営コストにより算出を原則としつつも、近隣自治体

や民間の同種施設との均衡を図りながら設定していく。

質問 企業版ふるさと納税で企業から寄附を頂くため、市としてどのような工夫を行っているのか。

企画総務部長 企業向けの情報誌に我孫子市の地方創生事業の紹介記事を掲載しているほか、仲介事業者のポータルサイトなども活用して広く寄附を呼びかけている。

質問 経済活性化分野で取組んだこと、地域振興や経済の活性化につながるものは。

環境経済部長 商工会や市内商店会が実施する経済活性化に資する取り組みに補助金を交付し、サポートしながら商工会や商店会と連携して様々な取り組みを行っている。農業分野の経済活性化については、あびこエコ農産物のブランド化など様々な施策を進めるため、農業拠点施設あびこんを中心に農業イベントの開催や、あびこエコ農産物認証制度を通じて進めていく。

特別委員会を設置

予算審査特別委員会
令和7年度一般会計補正予算（第3号）を審査するため、予算審査特別委員会が設置されました。

委員は次の7人です。

◎日暮俊一 ○木村得道
高木宏樹 坂巻宗男
佐々木豊治 芹澤正子
船橋 優
◎委員長 ○副委員長
補正予算（第3号）は、既定の歳入歳出予算の総額に6億900万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ506億1,100万円とするものです。歳出の主な事業は、市制施行55周年記念事業、企業立地推進事業、道路維持補修費、湖北小学校教育振興基金積立金などです。

決算審査特別委員会
令和6年度決算案件（一般会計、国民健康保険事業特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、下水道事業会計、水道事業会計）を審査するため、決算審査特別委員会が設置されました。

委員は次の7人です。

◎椎名幸雄 ○江川克哉
甲斐俊光 坂巻宗男
内田美恵子 芹澤正子
船橋 優
◎委員長 ○副委員長
委員会では、収支命令に符合しているか、収支は適法か、予算が所期の効果をあげたかなど、3日間、約15時間にわたり審査した結果、いずれの決算議案も可決・認定すべきものと決定しました。

次回定例会のお知らせ

令和7年第4回定例会は、12月2日（火）に招集される予定です。会期日程は、11月26日（水）から市ホームページ内の市議会のページなどでお知らせするほか、広報あびこ12月1日号にも掲載いたします。

市政に対する個人質問

質問項目のみ3項目以内を掲載しています。



芝田 真代 議員

●福祉専門職の処遇改善と魅力ある職場作りへの考えは。

●受動喫煙に対し保護者や子どもたちが困惑。市の対応は。
●市制55周年式典は一般公開されなかったが市の考えは。



海津 にいな 議員

●つくし野分署の老朽化に対する早急な対応を。

●県指定文化財の相馬郡衙遺跡ぐんがに関する市の考えと対応は。
●リサイクルの進め方と、それに伴うごみの削減方法は。



公明党
山下 佳代 議員

●子ども・若者のひきこもり当事者や家族に対する支援を。

●ユースクリニック普及や設置などに関する取り組みを。
●市民への薬物乱用防止対策と防止教室の取り組みは。



深井 優也 議員

●市内でボランティアによるごみ戸別収集実証実験が行わ

れたが、ふれあい収集事業と変更して予算削減できないか。
●TOWING社やZERO C O社など新技術施策展開は。



公明党
島田 安子 議員

●保育士の給与改善と人材確保のための市独自の支援を。

●市長メッセージの発信で更に男性職員育児休暇取得増へ。
●「マイ・タイムライン」の普及で防災力の向上を。



市民フォーラム
佐々木 豊治 議員

●都部502番地付近に建築廃材不法投棄の経過と対応は。

●湖北台中央公園内のトイレを和式から洋式に改修を。
●大きな社会問題である幼児の感染症対策の対応と状況は。



西川 佳克 議員

●小中学校の熱中症対策と安全管理の徹底を。

●3年目となる民間施設の夏休みプール開放事業について。
●布佐地域における外語学院新築について。

会派別委員会構成が変更

令和7年10月8日付で豊島庸市議員から、深井優也議員が会派「我孫子政策倶楽部」に入会、芹澤正子議員が会派「我孫子政策倶楽部」を脱会した旨の届け出が提出されました。
会派別委員会構成は下表のとおりです。

会派別委員会構成

会派名	総務企画常任委員会	教育福祉常任委員会	環境都市常任委員会	議会運営委員会
清風会 (7人)	■ 椎名 幸雄 澤田 敦士	日暮 俊一 甲斐 俊光	■ 茅野 理 西垣 一郎 高木 宏樹	○ 椎名 幸雄 西垣 一郎
公明党 (4人)	○ 木村 得道	○ 江川 克哉 島田 安子	○ 山下 佳代	■ 木村 得道
あびこ未来 (3人)	飯塚 誠	※	■ 坂巻 宗男	○ 坂巻 宗男
市民フォーラム (2人)	■ 佐々木 豊治	○ 内田 美恵子		佐々木 豊治
我孫子政策倶楽部 (2人)	深井 優也		■ 豊島 庸市	豊島 庸市
日本共産党 (2人)		■ 岩井 康	船橋 優	岩井 康
会派に所属していない議員 (4人)	芹澤 正子 西川 佳克	芝田 真代	海津 にいな	

現員24人(定数24人) ■ 会派代表 ○ 委員長 ○ 副委員長
※あびこ未来所属の早川真議長は、議長職務上の中立性確保のため、令和6年6月10日に教育福祉常任委員を辞任しました。

令和7年第3回定例会(9月議会)◆採決結果一覧(賛否が分かれたもの)◆

会 派 名		清 風 会						公 明 党				あびこ未来		フォーラム	我孫子政策	共産党		無会派				賛 成	反 対				
※我孫子政策＝我孫子政策倶楽部 ※フォーラム＝市民フォーラム ※共産党＝日本共産党 ※無会派＝会派に所属していない議員		茅野	椎名	日暮	甲斐	西垣	高木	澤田	木村	江川	山下	島田	坂巻	早川	飯塚	佐々木	内田	豊島	芹澤	岩井	船橋			海津	西川	芝田	深井
		理	幸雄	俊一	俊光	一 郎	宏 樹	敦 士	得 道	克 哉	佳 代	安 子	宗 男	真	誠	豊 治	美 恵 子	庸 市	正 子	康	優			い に な	佳 克	真 代	優 也
番号	件 名	○＝賛成 ×＝反対 欠＝欠席																									

《議案》

議3	我孫子市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	1
議6	我孫子市水道事業給水条例及び我孫子市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	5
議9	工事請負契約の締結について(我孫子市旧クリーンセンター解体及び土壌汚染対策工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	1
議18	令和6年度我孫子市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	1
議19	令和6年度我孫子市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	1

《請願》

請11	難聴者(高齢者)の補聴器購入助成を求める請願書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	×	7	15
請14	インボイス制度に関する請願書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	欠	○	×	×	○	○	○	7	15

《陳情》

陳4	議会棟に傍聴者用優先駐車場設置を求める陳情	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	15	7
----	-----------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---

※早川真議長は採決に加わっていません。